



学校評価のためのアンケート結果・考察

表の見方

重要度・実現度：7点満点で、数字が高ければ「重要である」「できている」と評価できる。

ニーズ度：数字が高ければ重要度と実現度の差が大きく取組の見直しが必要とされる。

【児童】

	質問文	低学年	中学年	高学年
確かな学力	1 授業中、勉強はよくわかりますか。	6.0	6.2	5.9
	2 授業中、勉強に一生懸命取り組んでいますか。	6.4	6.0	5.8
	3 進んで発表したり、しっかり人の話を聞いたりしていますか。	6.1	5.6	5.0
	4 毎日、決まった時間、家庭学習をしていますか。	6.1	5.0	4.4
	5 学校や家で、進んで読書をしていますか。(本を読んでいますか)	5.8	4.6	3.9
豊かな心	6 クラスや学校での生活は楽しいですか。	6.6	6.4	6.3
	7 進んで「おはよう」「ありがとう」などのあいさつが言えますか。	6.6	5.9	5.8
	8 学校やクラスのきまりや約束を守っていますか。	6.4	5.7	5.7
	9 思いややの気持ちを持ち、相手のことを考えて行動していますか。	6.2	5.9	5.8
	10 進んで係や当番の仕事をしていますか。	6.6	5.9	6.1
健やかな体	11 早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活をしていますか。	6.0	5.5	5.3
	12 1・2年生は10時間以上、3・4年生は9時間半以上、5・6年生は9時間以上の睡眠をとっていますか。	6.1	5.2	5.0
	13 メディア(テレビ、ゲーム、SNSやどうがを見るなど)は、あわせて2じかんまでにしていますか。	5.7	4.1	3.4
サポート	14 クラスや学校の活動や生活で、人の役に立っていると感じていますか。	6.1	5.1	4.9
	15 自分には、よいところがあると思いますか。	6.1	5.3	5.0
	16 今の自分が好きですか。	6.3	5.3	4.9
いじめ	17 学校であったことを、家の人に話していますか。	6.2	5.6	5.7
	18 困ったことやいやなことがあったら、友達や周りの大人に相談できますか。	5.7	5.6	5.4
	19 クラスや学年、学校の仲間を大切にしていますか。	6.6	6.3	6.3

【保護者・教職員】

	質問文	保護者			教職員		
		重要度	実現度	ニーズ度	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1 子どもにとって授業がよく分かること。	6.4	5.1	18.5	6.5	4.8	20.8
	2 子どもが授業に一生懸命取り組むこと。	6.4	5.3	17.5	6.6	5.1	19.1
	3 授業中、子どもが進んで発表したり、しっかり周りの話を聞いたりすること。	6.3	4.8	19.9	6.6	4.6	22.4
	4 子どもが毎日、学年相応(10~15分×学年)の時間、家庭学習に取り組むこと。	6.0	4.7	19.7	5.8	3.8	24.4
	5 子どもが学校や家で、進んで読書をすること。	5.9	3.8	24.5	5.9	3.5	26.6
豊かな心	6 子どもが毎日楽しく学校に通うこと。	6.6	5.8	14.8	6.7	5.6	16.1
	7 子どもが進んで「おはよう」等の挨拶や、「ありがとう」が言えること。	6.6	5.3	17.7	6.8	4.9	21.1
	8 子どもが、学級や学校のきまりや約束を守ること。	6.4	5.7	14.9	6.5	5.2	18.2
	9 子どもが相手を思いやり、考えて行動すること。	6.6	5.5	16.7	6.8	5.4	17.7
	10 子どもが進んでお手伝いをすること。	5.9	4.8	19.1	6.1	5.0	18.3
健やかな体	11 子どもが早寝・早起き・朝ご飯等、規則正しい生活をすること。	6.3	5.2	17.8	6.5	4.2	24.7
	12 子どもが9~10時間の睡眠をとること。	6.3	5.0	19.2	6.6	4.0	26.4
	13 メディア(テレビ、ゲーム、SNSや動画を見るなど)は、あわせて2時間までにしていますか。	5.9	3.8	25.1	6.2	3.3	29.1
サポート	14 子どもが人の役に立っていると感じること。	6.3	5.0	19.0	6.5	4.8	20.8
	15 子どもが自分によいところがあると感じていること。	6.5	5.3	17.6	6.5	4.8	20.8
	16 子どもが自分のことを好きと感じること。	6.6	5.4	17.3	6.3	4.9	19.5
いじめ	17 子どもが学校であったことを、家の人に話すこと。	6.2	5.2	17.6	6.4	4.8	20.5
	18 子どもが困ったことや嫌なことがあったら、友達や周りの大人に相談できること。	6.6	5.3	17.9	6.6	5.2	18.5
	19 子どもが学級や学年、学校の友達を大切にすること。	6.5	5.8	14.5	6.8	5.3	18.4

◇ アンケートにご協力いただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。また後期もお願ひいたします。

学校教育目標：自分でできる みんなとできる 大歎っ子

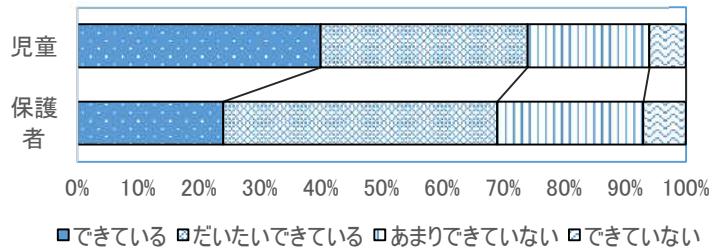
★ 確かな学力 ★

「勉強はよくわかりますか」「勉強に一生懸命取り組んでいますか」の数値は昨年度と比較して、ほとんどの学年で上がっています。これは授業改善に取り組んできた一定の成果だと考えています。引き続き、「自分タイム」「みんなタイム」「プレゼンタイム」で自らが主体的に取り組む授業を心がけていきたいと思います。

「毎日、決まった時間、家庭学習をしていますか」について割合を用いてグラフで示しました。これを見ると、児童と保護者で多少差がありますが、約30%もの家庭で、「あまりできていない・できていない」という実態がありました。決まった時間、家庭学習をするということは、「家庭学習を習慣付ける」ということでもあります。2学期から、週予定表にチェック欄を設け、子どもたちにも意識付けを図っています。ご覧いただいているでしょうか。

学校からの声かけと共にご家庭でも様子を見ていただければと思います。

6. 毎日、決まった時間、家庭学習をしていますか



★ 豊かな心 ★

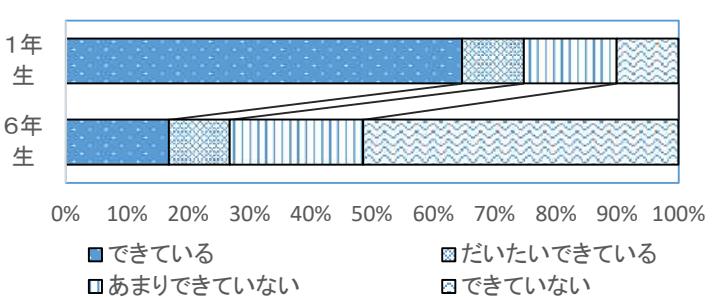
「クラスや学校での生活は楽しいですか」「子どもが毎日楽しく学校に通うこと」についてはどの学年も今年度も、高い数値でした。おおむね楽しく学校生活を送っていることは嬉しいことです。

保護者の記述アンケートに「思いやりの心」を育んでほしいという内容が多くありました。「仲間を大切にしていますか」についても、どの学年も大変高い数値です。先日、参観いただいた心ニコニコ学習。毎月テーマを変えて人権について考え方学ぶ時間を取りています。取組の積み重ねが大切だと感じます。

★ 健やかな体 ★

「メディア（テレビ、ゲーム、SNS や動画を見るなど）は、合わせて2時間までにしていますか」について1年生と6年生を抽出し、割合を用いてグラフにしました。学年が上がるほどに、「できている」が減少し、代わって「できていない」が増加していることが一目瞭然です。平日、2時間以上をメディアに費やしているとなると、学習や睡眠の時間に影響が出ないはずがありません。健やかな体づくりに努めてこそ、確かな学力、豊かな心の育成につながると考えます。学校でも、アウトメディアチャレンジや長期休み明けの生活点検などで自分の生活習慣を見つめ直す機会を設けています。これらは、ご家庭の協力が欠かせないものです。今後もよろしくお願ひいたします。

13. メディアは、合わせて2時間までにしますか



★ ピア・サポート ★

「人の役に立っている」「自分によいところがある」「自分のことが好き」の3つの項目については、わずかではありますが全体的な上昇が見られます。今年度は、たてわり活動後のふり返りを大切にしています。互いに感謝や協力を伝え合うことで自己肯定感や自己有用感が高まっていきます。実は、入学後の1年生を、手厚くサポートしてくれていた6年生において、「人の役に立っている」と感じている児童が少ないという結果が見られました。これからもサポートしてくれている行動は、決して当たり前でなく価値ある行動なのだと、感謝とともに伝えていきたいと思います。

★ 記述式回答 ★



「子どもたちが将来、夢やねがいを実現するために小学校の

6年間でどんな学びが必要だと思いますか。」

保護者アンケートの最後に、このような問い合わせをさせていただきました。たくさんの方の回答をいただき、有難うございました。皆さんの貴重な意見を共有し、今後の学校教育の指針に反映させていただこうと思います。主なものを紹介します。

1. 自己肯定感・自信に関わること



- ・小さな成功体験を積むことでの自信。同時に、失敗体験からも学べる力。
- ・自分の得意なこと・好きなことを1つでも多く見つける。
- ・自分を好きになる、自分を大切にする心。

そのままの自分が尊い。そのままの自分が大好きになれる子どもたちを育みたいと思います。

2. 思いやり・人間関係に関わること

- ・他人を思いやる気持ち、協調性。
- ・友達との絆、コミュニケーション力。
- ・多様性を理解し、受け容れる心。

「みんなとできる 大藪っ子」のめざす姿です。ちがいを認め合い、ちがいを力に変える集団をめざします。「みんなちがう」がスタートです。授業の中で、みんなタイムという学び合う時間を大切にしています。

3. 主体性・考える力に関わること

- ・「なぜ?」と思う気持ちを大切にし、行動に繋げる探究心や好奇心。
- ・自分で考えて行動する力。
- ・自分から進んで意欲的に取り組む力。

「自分でできる 大藪っ子」のめざす姿です。何事にも、自分が主体者となって考え、行動できる子をめざします。他人事にはしません。

4. 挑戦・努力に関わること

- ・何事にもまず、チャレンジしてみようとする心
- ・継続して、こつこつと取り組む力

今年度、**プランニング力**をつけようと、計画して実行する取組を進めています。



5. 学力・知識に関わること

- ・基礎学力（読み書き・計算など）
- ・自分の思いを表現し、発信する力

授業の中で、**プレゼンタイム**（自分の考えをみんなの前で説明する時間）を大切にしています。



保護者の方が書いてくださった思いは、本校の学校経営方針と共通点がたくさんあります。ホームページに学校経営方針を掲載していますので、ご覧ください。共通点が多いということは、保護者の方々と共に協力して、子ども達の「生きる力」を育んでいけるということなので、とても心強いでです。子どもたちが「大藪小学校で過ごせてよかった」と思えるような学校生活にできるよう、これからも努力してまいります。ご理解・ご協力を何卒よろしくお願ひします。